

おには一そと、ふくは一うち♪

はにゅうしりつとしょかん

H 3 1 - No. 1 1

【せつぶん・おに】

「おにはそと!ふくはうち!」

いもと ようこ/文・絵 金の星社 Eオ



2月3日は節分。「おにはそと! ふくはうち!」というかけ声とともに、家の節や外へ覧まきをします。どうして節分には賛まきを

するのでしょう? その理由がわかります。

「ふくはうちおにもうち」

内田 麟太郎/作 山本 孝/絵 岩崎書店 Eフ



「ロボットおに」

おいる。 が一人で が一人で たいると、外で 「さむいよう」と声がす る。だれかと思ったら、 鬼たちだった。それ

もたちの 1年に 1度の意

まき大会が近づいてき

ました。鬼の島では子ど

なら入れと男は誘い、やがて宴会がはじまった。そこへ...。

浅沼 とおる/作・絵 フレーベル館 Eロ

ロボットまった。もうすぐ節分。鬼と子ど

「せつぶんのひのおにいっか」

青山 友美/作 講談社 Eセ



ある晩、朝首が節分だと思い直したおにい家は、天慌てで準備をはじめました。節分の自の少芳、

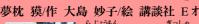
く間たちが望をまき始めると...。 「それからのおにがしま」

もたちに勝つため、強いロボット鬼を作りますが...。

川崎 洋/作 国松 エリカ/絵 岩崎書店 Eソ



鬼退治のあとの鬼が 島。やがて橋がかけられ、鬼たちと人間たち の交流が始まりました 「鬼のおっぺけぽー おんみょうじ」





なかから鬼のむれがやってきて…!

【ねこ:2月22日はねこの日】

「ねこまるせんせいとせつぶん」 押川 理佐/作 渡辺 有一/絵 世界文化社 Eネ

#2336746118

ねこまる芜菫は、前外れ のこども園の見習い 芜菫。今年の節分は、 ねこまる芜笙が嵬の役 です。 うどもたちの慧

文撃から逃げ回ります。さて、何がおき るでしょう?

「ねこどけい」

きしだ えりこ/作 やまわき ゆりこ/絵福音館書店 Eワ



ことちゃんの家の鳩時計が気になる、猫のねねこ。猫の家をもらった、ねねこは、鳩時計をまねして猫時計に!

「ねこじたなのにお茶がすき」

今江 祥智/文 ささめや ゆき/絵 淡交社 Eネ



名なしの字猫が得さん に連れて行かれたの は、気むずかしそうなじ いさまの蒙。 じいさま

は、猫たちにお茶をたててくれて…。

「ねこのはなびや」

渡辺 有一/作 フレーベル館 Eネ



夜空に打ちあがる花火 の数々は、猫の花火師 にとって一年に一度の情れ舞台。たくさんの花火 があがる、あがる。

「むかしむかしとらとねこは…」

大島 英太郎/文·絵 福音館書店 EA



普、虎はのろまで獲物を 捕るのが下手でした。そこ で虎は、猫から上れる。 後物を捕る方法を教えて

もらいます。 紫色部の方法を教えてもらった虎は、最後に知りたいことがあると言って...。

「11 ぴきのねこ」

馬場 のぼる/著 こぐま社 Eジ



おなかをすかせた11ぴ きのねこは、やまのずうっ とむこうのひろいひろい みずうみにいるかいぶつ みたいなおおきなさかな をつかまえに行くことにし ました…。

「ねこのさら 柳家小三治・落語「猫の皿」より」

野村 たかあき/文・絵 柳家 小三治/監修 教育画劇 E:



道具屋が江戸に帰る途中で立ち寄った茶店で、猫 が蒸高麗の梅鉢という高価な茶碗でご飯をたべ

ていた。道具屋は、それを手に入れようとして...。

「あったかいな」

くすのき しげのり/作 片山 健/絵 廣済堂あかつき E7



ゆうちゃんの家の飼い猫・ミーちゃんがもうすぐ赤ちゃんをうむ。猫の出産に立ちる会うごたりの女の子と、命の誕生を描く。